

## 取扱説明書

### GO TABLE 鍋・フライパン 4点セット

この度は、Francfranc「GO TABLE 鍋・フライパン 4点セット」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品は一般家庭で調理するためにご使用いただくものです。本取扱説明書、ご使用の加熱器具の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。蓋についているシールは剥がさずにご使用ください。

#### 初めてご使用になる前に

本体、蓋、ハンドルに破損やがたつきがないこと、つまみがきちんと取り付けられていることを確認し、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。水気は早めに拭き取ってください。焦げ付きを防ぐために初めて使用する際は調理面全体に油を塗ってからご使用ください。

#### お手入れについて

ご使用後、汚れは放置せずに食器用洗剤を付けて柔らかいスポンジでよく洗い、水気を十分に拭き取ってください。ハンドルを洗浄する際はつけ置きをせず、早めに汚れを落とし水気を十分に拭き取ってください。塩分や酸等を含んだ汚れは特にサビの原因になりますので放置しないようご注意ください。焦げ付きを落とす際はスチールたわし・クレンザー・金属製の硬いものは使用しないでください。食器用洗剤は酸性の強いものやアルカリ性のものを避けてください。湿気の多い場所は避け、乾燥した場所で保管してください。変形・変色の原因になりますのでつけ置き洗い、食器洗浄機・乾燥機のご使用はしないでください。サビの原因になりますのでステンレスや鉄等の異種金属製品と接触したまま放置しないでください。蓋とつまみの間に水等が入った場合、つまみのネジを緩めて拭き取ってください。再度ネジを取り付ける際は緩みがないか十分にご確認ください。

#### 鍋のお取扱い上のご注意

**お料理の際に**  
本体を加熱器具の中央に乗せ、安定していることを確かめてご使用ください。強火で急激に加熱しますと変色、焦げ付き、熱膨張による変形の原因になります。また、少量の油でも引火する危険がございますので、火力の調節は中火（鍋底に火がわずかに触れる程度）以下から行ってください。お料理によっては調理中・温め直しの際に突然噴きこぼれる場合がありますので、一気に強火からは始めず、お料理をよくかき混ぜながら徐々に加熱してください。加熱中は焦げ付きを防ぐために時々かき混ぜてください。だし入り味噌やうまみ調味料等を入れたお料理には特にご注意ください。調理中・直後は本体が熱くなっておりますので火傷をしないようご注意ください。お子様のお手に触れないようご注意ください。塗装の剥がれ、変色の原因になりますので鍋の中に長時間お料理を放置しないでください。腐食の原因にもなりますので、保存の際は別の容器に移してください。お料理を縁まで満杯にして使用しないでください。変形・破損・火災等の重大事故に繋がりますので空炊きはしないでください。ご使用後はすぐに水に浸けたり冷水をかけたりするなど急激な温度変化をさせないでください。底面の変形の原因になります。お怪我に繋がりますのでつまみ・蓋・ハンドル・本体が破損した場合は改造等をせず使用を中止してください。てんぷら料理等揚げ物には使用しないでください。ストーブの上では使用しないでください。加熱中は火元から離れないでください。レードル等の器具を入れたままにしないでください。

#### フッ素樹脂塗膜加工について

カレー等色の濃い材料の場合色が移る場合がございます。塗装のキズを避けるため、調理の際はなるべくプラスチック製や木製等角のなめらかな器具を使用してください。金属製の調理器具を使用する場合は、塗装を傷つけないようご注意ください。食材のくっつきや焦げ付きを防ぐため、予熱をする際は中火以下で1分以内にしてください。予熱が足りない場合、または180度以上等温度が高すぎる場合に焦げ付きやすくなりますのでご注意ください。汚れがこびりついた場合は、ぬるま湯につけてから洗ってください。塗膜の劣化に繋がるため、ご使用後にすぐに水に浸けたり冷水をかけたりするなどの急激な温度変化は避けてください。

#### ガラス蓋について

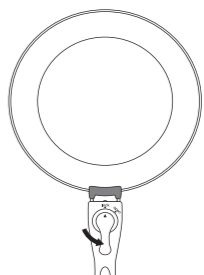
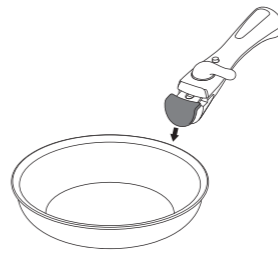
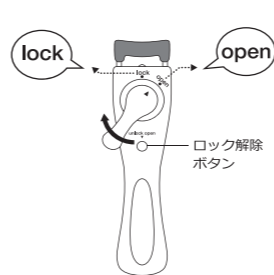
本品は耐熱ガラスではございません。蒸気による火傷を防ぐため、蒸気孔の向きにはご注意ください。破損の原因になりますので、蓋が熱いうちに水や濡れたふきん等が触れて急な温度変化を起こすことのないようご注意ください。高い所から落とす等衝撃を与えないようご注意ください。細かいキズにより破損する恐れがございますので、スチールたわし・クレンザー等は使用しないでください。強化ガラスは破損した場合、破片が細かく飛散する特性がございますので十分にご確認ください。蓋は鍋からずらして使用しないでください。蓋の表面が高温になりつまみ部分が溶ける原因になります。

#### ハンドルについて

ハンドルが本体にきちんと取り付けられていることをよく確かめてからご使用ください。※ハンドルを本体に取り付けた際には若干の遊びがあります。ハンドルが外れる原因になりますので、ハンドルを取り付けたまま鍋を大きく振らないでください。付属のハンドル以外は事故の原因となりますので使用しないでください。本体の加熱中はハンドルも熱くなり火傷の危険がございます。ハンドルが焦げ異臭が発生する場合もございますので、加熱中はできるだけ取り外してください。ハンドルを取り外すとき以外はレバー、ロック解除ボタンには触れないでください。用途以外には使用せず、分解はしないでください。

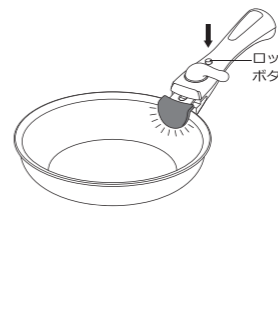
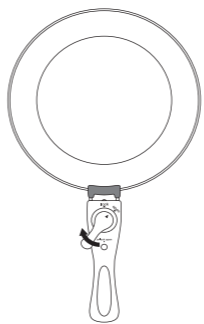
#### ●ハンドルの取り付け方

1. レバーを矢印の方向に動かしopen（開く）に合わせ、ロック解除ボタンを押します。
2. ロックを解除した状態でハンドルを鍋のフチに引っ掛け挟みます。
3. レバーをlock（閉まる）に合わせハンドルを固定します。  
※ 固定する際はレバーが垂直になるまで回してください。

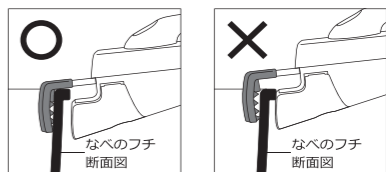


#### ●ハンドルの取り外し方

1. レバーを矢印の方向に動かし、open（開く）に合わせます。
2. ロック解除ボタンを押してハンドルを外します。



※ハンドルを引っかける際は奥までしっかりと入れてください。  
※正しくない位置でレバーを無理やり操作すると破損の原因となります。



#### ガスコンロをご使用の際のご注意

ハンドルが熱くなり危険ですので、炎が鍋の底からはみ出ないようにご注意ください。ハンドルはできるだけ取り外して加熱してください。隣接するコンロの炎が当たらないよう、ハンドルの向きにご確認ください。蓋が鍋からずれていたり、鍋底から炎がはみ出たりしていると蓋の縁に直接火があたり、過度の加熱によってガラスの破損に繋がります。十分にご確認ください。コンロの中央部にのせ、安定させて使用してください。不安定な設置は傾いてやけどやけがの原因となります。

#### ●SI センサーコンロ（温度センサー付きガスコンロ）でご使用の場合（下図参照）

コンロ中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだことを確認してください。必ずハンドルを持って調理してください。五徳の形状や調理量によっては転倒することがあります。



※イラストはすべてイメージです。

#### IH（電磁調理器）クッキングヒーターをご使用の際のご注意

鍋底の水気はきれいに拭き取ってください。温度の調節は中火以下から行ってください。特に3kW以上のIH（電磁調理器）は火力が強いため、500～1000Wの出力を目安にしてください。加熱中に鍋から音が生じる場合がありますが、鍋を置きなおすと音は止まることがございます。摩擦や衝撃で天板にキズが付きますので、天板に本体を置いたままずらしたり傾けたりしないでください。一部のIH（電磁調理器）では使用できない場合がございますので、お使いのIH（電磁調理器）の取扱説明書をご確認ください。

#### 製品仕様

本体  
表面加工 / 内面：フッ素樹脂塗装 外面：焼付け塗装  
材料の種類 / 本体：アルミニウム合金 はり底：ステンレス鋼

ガラス蓋（16cm用）  
品名 / 強化ガラス製器具  
強化の種類 / 全面物理強化  
材料の種類 / 本体：ガラス つまみ：ナイロン パッキン：シリコーンゴム

ハンドル  
樹脂部：ナイロン、フェノール樹脂、ABS樹脂  
パッキン：シリコーンゴム  
金属部：ステンレス鋼

